



市民ライターがまちの話題をお届け!! /
広報ひだまち特派員レポート
(特派員：水樹 華)



5/2 街なかポケットミュージアムで 「石棒展」を開催

子孫繁栄を願って作られたとされる石棒が数多く出土した宮川町塩屋の飛騨みやがわ考古民俗館の取り組みを発信しようと、飛騨古川さくら物産館内で「ポケット石棒展」が始まりました。来年5月31日まで。



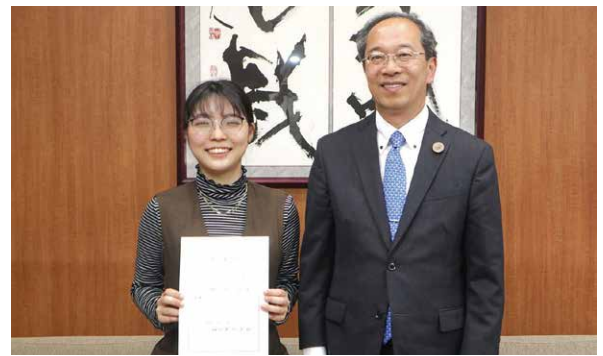
5/4 ロボットプロレス 9年ぶりに神岡町で開催

ロボットプロレス「できんのか!」が9年ぶりに神岡町船津座で開催され、「ヒダカミロボ部」が世界最強軍団「できんのか!」に挑みました。2回の試合が行われ、市民ら約450人が観戦しました。



5/9~29 福祉サービス事業所ピース利用者の 作品展が開かれました

神岡町山田の福祉サービス事業所ピースを利用しての皆さんが創作活動の一環で制作した絵手紙や貼り絵、エコキャップアートなどを展示する作品展が神岡町公民館で開かれました。



5/2 「広葉樹のまちづくり」 新たな協力隊が着任

「広葉樹のまちづくり」や市内で産出される広葉樹の流通をサポートする新しい地域おこし協力隊のメンバーとして京都府京田辺市出身の松野由季さんが着任し、都竹市長から委嘱状が手渡されました。



5/7 古川町の北村奈央さん、 ビューティージャパン特別賞受賞!

古川町のケアビューティスト北村奈央さんが「ビューティージャパン2025岐阜大会」で特別賞(岩田印刷賞)を受賞しました。北村さんは「ケアビューティストとして研鑽を積みたい」と話しました。



5/10 飛騨市民カレッジ「母の日」「父の日」 に贈る木工作品づくり

幼児から小学生までを対象にものづくり講座「母の日、父の日プレゼントづくり」が開催され、シラカバの木材や小枝、マツボックリといった自然素材やビーズなどを使って思い思いの作品を作りました。



5/10

myみょうが畑プロジェクト 草取り作業が行われました

宮川町種蔵地区の特産品であるミョウガの畑を「関係人口」や市民の皆さんの力を借りて維持・管理するオーナー制度「myみょうが畑プロジェクト」の一環で、春の草取り作業が行われました。



5/14

古川中2年生が実施する 「職業マイプロ」が始まりました

自分の好きなことや得意なことを深めながら地域に貢献する実践活動「古川中学校マイ・プロジェクト（マイプロ）」の一環で、今年度2年生が取り組む「職業マイプロ」のキックオフ会が行われました。



5/18

カミオカラボで研究者トーク

カミオカラボで研究者トークが開催され、東北大学ニュートリノ科学研究センターの三宅春彦特任助教が「カムランドの挑戦：消えた反物質のなぞを追え」のテーマで講演し、約20名が耳を傾けました。



5/13

「世界高血圧デー」「減塩の日」に ちなみ、減塩啓発グッズを配布

5月17日の「世界高血圧デー」と毎月17日の「減塩の日」にちなみ、飛騨市の保健師や管理栄養士が駿河屋古川店前で、減塩食品のサンプルなど減塩に関する啓発グッズを配布しました。



5/18

飛騨みやがわ考古民俗館の 開館30周年を記念してシンポジウム

宮川町の飛騨みやがわ考古民俗館が今年度開館30周年を迎えることを受けて記念シンポジウムが開かれ、考古学や民俗学の研究者や地域の皆さんらが参加し、それぞれの取り組みを発表しました。



5/24

「OPEN! 飛騨神」が行われました

飛騨神岡高校の魅力を生徒だけでなく保護者や地域の皆さんにも広く知ってもらう「OPEN! 飛騨神」が開催されました。同校の特色の紹介や全クラスの公開授業などが実施され、多くの人が見学しました。



市民ライターがまちの話題をお届け!! /
広報ひだまち特派員レポート
(特派員: 水樹 華)



5/25 山菜の宝庫、河合町で 恒例の山菜市が開かれました

タケノコやワラビなど旬の山菜が販売される毎年恒例の「飛騨かわい山菜市」がゆうわ〜くはうす周辺で開かれました。市内外から訪れた多くの人々が行列をつくり、地採れの山菜を買い求めました。



5/27 (株)FitFounderとあいち銀行が 吉城高校にルームランナーを寄贈

株式会社FitFounder代表取締役で吉城高校の卒業生である八賀晋太郎さんがあいち銀行を通じ、同校にルームランナー2台を贈りました。寄贈式では、八賀さんが同校陸上部に目録を手渡し、激励しました。



5/31 河合小伝統の 大運動会が行われました

河合小学校と地域振興協議会河合っ子応援部会が共催する「ふるさと大運動会」が開かれ、綱引きやリレー等のほか、町民も参加し「ふるさと種目」や地元の民謡「えんやら加賀崎」などを楽しみました。



5/26 古川町の保谷武成さんが 100歳を迎えられました

古川町の保谷武成さんが100歳を迎え、市から花束などを贈り、長寿をお祝いしました。保谷さんは散歩や日記が習慣で、趣味の写真も楽しんでいます。「元気にまだまだ続けたい」と話していました。



5/30 市民と作成した 平和都市宣言が完成

市民自らが「平和」について考え、行動していただけるとの願い、公募による市民や高校生、有識者ら検討委員の皆さんが「飛騨市平和都市宣言」を策定。都竹市長に宣言文の完成を報告しました。



5/31 神岡の未来を語りあう シンポジウムを開催

NP0法人神岡・町づくりネットワークが「交流人口増加について考えるシンポジウム」を開催し、市民ら約150名が参加。元プロ野球選手のパンチ佐藤さんらのトークショーや市内観光関係者が議論しました。